

# こまがた たより

社会福祉法人 昭徳会

基本理念 しあわせ  
「幸福」

第 42 号 令和 8 年 2 月発行

基本方針

1. ひとりひとりに、思いやりの心を持って接します
1. ひとりひとりを尊重し、その人に合った支援、援助をします
1. ひとりひとりを大切に、まごころで接します
1. 私たちは、全ての人の幸福を目指し、たゆみなく援助技術の向上に努めます
1. 私たちは、お互いに助け合い、よりよい生活ができるよう努めます



## 新年を迎えて

施設長 濱 田 光 男

2026 年が始まりました。愛知県・名古屋市はもとより中村区に縁のある豊臣秀吉・秀長兄弟を描く大河ドラマ『豊臣兄弟!』を個人的な楽しみとしていますが、名古屋市を取巻く環境から捉え直してみますと、スポーツ関連の国際イベントが目白押しです。

まずは、「第 6 回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)」の開催(3/5-3/11)を控えた強化試合(2/27-2/28)が、初お披露目となるホームランウイングを有する新生バンテリンドームで実施されます。球団創設 90 周年のアニバーサリーイヤーとなる中日ドラゴンズがどのような試合をされるのか楽しみが膨らみます。6 月には「FIFA W 杯北中米(カナダ・アメリカ・メキシコ)大会」が開催されますので、地元名古屋グランパスから日本代表メンバーへの選出も期待されるところです。そして一番の関心は「第 20 回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)」(9/19-10/4)と言えます。スローガンは『IMAGINE ONE ASIA-ここで、ひとつに。』です。名古屋市内だけでも瑞穂公園陸上競技場を中心として愛知県武道館・名古屋市総合体育館・東山公園・金城ふ頭等、生活の中で見聞きする身近な場所が国際的スポーツの舞台となります。スポーツが持つ“言語や文化、国境を越えて人々を結びつける力”を得ながら、大いに関心を持ちたいと思いますし、子どもたちの中には部活動等を通じ、大会プログラムに掲載される競技に 1 人の選手として頑張っている子もいます。機会があればテレビではなく、会場の熱気とともに生観戦できると将来に渡って良い思い出になるものと感じていますので、何かしら考えたいと思います。本年も引き続きご支援をお願い致します。





## 感謝祭



あいにくの雨模様となりましたが、無事に感謝祭を開催することができました。足元の悪い中、多くの地域の方々に足をお運びいただき、子どもたちも職員も感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。雨を吹き飛ばすような活気に包まれ、笑顔の絶えない1日となりました。



オープニングでは、名古屋昭和交響楽団の皆さまによる素晴らしい演奏が披露され、会場全体がその音色に包まれました。また、幼児・低学年児童による元気いっぱいのダンス

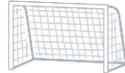


には大きな拍手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。工夫を凝らした模擬店も、多くの皆さまに楽しんでいただくことができました。

今後も皆さまへの感謝を忘れず、子どもたちと共に楽しい企画を形にしていまいります。変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



## フットサル大会



今年度も名古屋市内の児童養護施設対抗でフットサル大会が開催され、駒方寮からは男子中高生チームと小学生チームの2チーム、計11名が参加しました。約2ヶ月前から施設内のグラウンドでの練習を始め、寒い中でも積極的に外に出て練習をする姿がありました。時に衝突することもありましたが、より良いプレーのためにどのように動くべきか話し合ったり、前向きな声掛けやアドバイスをする様子もあり、練習を見守る大人も子どもたちの熱意を感じて応援の声に力が入りました。

本番では、初めは緊張した面持ちでしたが、互いに声を掛け合いながらパスを回し、チーム一丸となって果敢に攻める姿や、シュートが決まった際には共に喜び合う姿を見ることができました。男子中高生チームは決勝にも勝ち進み、総合4位という好成績を収めました。



最後にはプロフットサルチームである名古屋オーシャンズの選手がサプライズで登場し、目の前でプロの技を観ることができました。日頃から応援している選手とハイタッチや記念撮影ができたことで子どもたちも大興奮でした。

最後にはプロフットサルチームである名古屋オーシャンズの選手がサプライズで登場し、目の前でプロの技を観ることができました。日頃から応援している選手とハイタッチや記念撮影ができたことで子どもたちも大興奮でした。





## クリスマス会



12月は駒方寮の季節行事としてクリスマス会を行いました。クリスマスが近づくにつれ、子どもたちからは「もうすぐクリスマス会楽しみ」といった声が多くあり、当日を心待ちにしながら出し物の練習にも意欲的に取り組む姿が見られました。

当日は新人職員による出し物で会場が和み、その後は厨房職員が心を込めて準備して下さった手作りの食事を、美味しく味わいました。



食後には各ユニットの出し物や普段お世話になっている方からのビンゴ大会、ジェスチャーゲームを行い、笑顔や歓声があふれる時間となりました。幼児は時間が限られる中、例年のダンスからレベルアップしハンドベルに挑戦しました。短時間でも集中して練習を重ねたことで、本番では見事に成功し、達成感と自信につながる行事となりました。普段はユニットごとに生活している子どもたちですが、年齢や性別関係なく楽しく交流できる、貴重な時間を過ごすことができました。



## 餅つき会



駒方寮では、日本の伝統文化に触れる一環として12月末に餅つき会を開催しています。年末に行われる餅つきは、お正月に食べる鏡餅を用意するために行われます。鏡餅を新年の神様（歳神様）にお供えして神様と一緒に食べることで、生命力を授かり健康に過ごせると言われています。駒方寮では、その日につきたてのお餅を食べる行事となっています。



餅つき会では、大きな蒸籠(せいろ)でもち米を炊くところから餅つきを始めます。餅をつく時は、なるべく多くの子どもに餅が出来る工程を体験してもらいます！中には、お米を潰すところもやってくれる子も！こちらの写真は、子どもと一緒に「よいしょー！」と餅つきを盛り上げているところです。2026年も、元気で健やかな一年を過ごせるよう、職員や子どもたちも揃って美味しくお餅を食べました。





# いつもありがとうございます

～当施設へ支援をしてくださった方々のご紹介～



## 【10月～1月分】

山口統平法律事務所様、(株)フレーベル館 コンテンツ事業部出版本部様、(株)タカヨシわくわく広場(イオンタウン千種店)様、相澤あつ子様、(株)名古屋食糧様、名古屋稲穂隊(野口 聡)様、鈴木謙二様、株式会社アートテックス様、株式会社エコポリス 代表取締役 長田修明様、(株)オープンハウスディベロップメント様、ハッピーにいちちゃん様(他87名)、高橋美枝様、南山教会様(泉様、成井様)、堀 里絵子様、吉川志保様、ココ・コーラボトラーズジャパン株式会社様、真野健二様、一般社団法人 日本レコード協会様、(株)コストコ・ホールディングス守山倉庫店様、(株)名古屋銀行 経営企画部様、佐々木信生様、(株)ユニクロ様(みらいこども財団を通じて)、鈴木能大様、かとうデンタルクリニック加藤尚一様、麦島久枝様、(株)ミライプロジェクト様、ネオアーク(株)総務サービス部リサイクルサービス課 CSV サービスチーム 高井明彦様、社会福祉法人 中部善意銀行様、藤谷美里様、(株)ソロピッツァチェザリ 牧島昭成様、株式会社 JANDEC ジェイムス・ヘイブンス様、NPO 法人イエロー・エンジェル 理事長 宗次徳二様、中海淳夫(TMR)様、法音寺一宮支院 様、日本鏡餅組合 理事長 樋口元剛様、棚橋美夕貴様、(株)プライド・トゥー・ビー様、長谷川 博様・恵理子様、高橋義徳様、大東建託シーリング株式会社(名古屋北店)様、株式会社オールドリバー様、名古屋食肉三水会協同組合様、CBC チャリティ募金事務局様、近藤産興株式会社 代表取締役社長 近藤昌三様、株式会社 meito 代表取締役社長 三矢 益夫 様、日吉真理子様、名古屋商工会議所 会頭 嶋尾 正様・守山商工会 会頭 森 藤左エ門様・鳴海商工会 会頭 藤本 徹様・有松商工会 会頭 松岡 清典様、社会福祉法人 愛知県共同募金会 総務企画課 様、野口達治様、金田和久様、ワールドメイト岐阜エリア本部様、島田アキ子様、法音寺一宮支院 鈴木正観様・森 勝弘(姉弟)様、一般社団法人支援援護協会 TouchMe 様、株式会社アクセル 代表取締役社長 井原寛治様、ジャパンセンターリース株式会社 様、大野歯科医院 院長 大野公稔様、中川保険事務所 代表取締役 中川 衛様、(株)中日ドラゴンズ 松山晋也 様、はっぴーにいちちゃん様、駄菓子屋たくたく様、ひできゆかりクリニック様、アキコさん夫婦、佐々幸恭様、日吉真理子様

(順不同)

★学校行事予定★

**2/25.26.27 [小] 授業参観**

**2/20 [中] 学校公開日**

**3/6 [中] 卒業式 3/19 [小] 卒業式**

**3/24 修了式**

♪施設行事予定♪

**2/4 こまちゃんわくわく広場**

**3月 卒業・卒寮を祝う会**

### 《編集後記》

皆様のご支援に支えられ、子どもたちも健やかに過ごし、無事、新年を迎えることができました。

本年も何卒宜しくお願い致します。



児童養護施設 駒方寮  
広報委員

会議室や地域交流スペースの利用を希望される方は施設へご連絡ください。

“地域との共存” “地域への貢献” ができる施設を目指しています。

【発行元】 社会福祉法人 昭徳会 児童養護施設 駒方寮

〒466-0831 名古屋市昭和区花見通二丁目4番地1

Tel (052) 831-5173 Fax (052) 835-5016 [http:// www.syoutokukai.or.jp/komagataryo/](http://www.syoutokukai.or.jp/komagataryo/)

